

PBVY-L ロック時にレバーが左向き PBVY-R ロック時にレバーが右向き

品番	B	s	L	H	e	D1	R	E	F	K1	K2	K3	G	t	荷重 (N) min./max.	ピンの せん断荷重 (N)	質量 (g)
PBVY-6-38-L	6	10	57	14	8.5	16	5.4	27	38	5.5	12	14.5	32	6	21 / 27	1710	68
PBVY-8-38-L	8	10	57	14	8.5	16	5.4	27	38	5.5	12	14.5	32	6	21 / 27	3050	68
PBVY-8-46-L	8	12	71	17	11	20	6.4	33	46	6.5	14.5	19	40	6	25 / 38	3050	120
PBVY-10-38-L	10	10	57	14	8.5	16	5.4	27	38	5.5	12	14.5	32	6	21 / 27	4770	71
PBVY-10-46-L	10	12	71	17	11	20	6.4	33	46	6.5	14.5	19	40	6	25 / 38	4770	130
PBVY-12-46-L	12	12	71	17	11	20	6.4	33	46	6.5	14.5	19	40	6	25 / 38	6870	140
PBVY-6-38-R	6	10	57	14	8.5	16	5.4	27	38	5.5	12	14.5	32	6	21 / 27	1710	68
PBVY-8-38-R	8	10	57	14	8.5	16	5.4	27	38	5.5	12	14.5	32	6	21 / 27	3050	68
PBVY-8-46-R	8	12	71	17	11	20	6.4	33	46	6.5	14.5	19	40	6	25 / 38	3050	120
PBVY-10-38-R	10	10	57	14	8.5	16	5.4	27	38	5.5	12	14.5	32	6	21 / 27	4770	71
PBVY-10-46-R	10	12	71	17	11	20	6.4	33	46	6.5	14.5	19	40	6	25 / 38	4770	130
PBVY-12-46-R	12	12	71	17	11	20	6.4	33	46	6.5	14.5	19	40	6	25 / 38	6870	140

単位: mm

- レバータイプのインデックスプランジャと取り付けフランジを一体化。
- レバーをフランジ面に対し垂直にし、レバーを引くとピンが引っ込みます。この時、レバーを倒せばピンを引っ込めた状態でロックできます。
- ピンを元の位置に戻す場合は、レバーをフランジ面に対し垂直にします。ロックが解除され、ピンは内蔵スプリングの力で元に戻ります。
- ピンが元の位置にあるときにも、レバーを倒せばピンをロックできます。
- 本体に加工されたノッチにより、レバーを倒してロックした状態を保持し、不用意なロックの解除を防止します。
- 取り付けは市販の六角穴付きボルトなどを使用してください。長穴を使用すれば、取り付け後の位置調整が容易です。
- 末尾記号により、レバーの向きが選択できます。

PBVY-L ロック時にレバーが左向き

PBVY-R ロック時にレバーが右向き

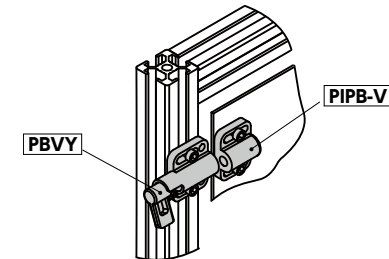
- 材質・仕上げ



	PBVY
レバー	ナイロン6(つや消し黒)
本体	亜鉛ダイカスト 静電塗装(つや消し黒)
ピン	SUM22L 三価クロメート処理
スプリング	SUS301

- 使用例

扉のラッチ機構として。



- 関連商品

PBVY用のプッシュ PIPB-V があります。



- 品番指定 ※価格・納期はNBKウェブサイトをご覧ください。

PBVY-8-46-L



クリーン洗浄・クリーン梱包 → P.xxxx

対応不可

ゆるみ止め → P.xxxx

対応不可

レーザ刻印 → P.xxxx

対応可・別料金